

SPring-8 ユーザー協同体 2020 年度総会 ・ Young Scientist Award 授賞式 ・ 受賞講演
議事録

日時：2020 年 9 月 18 日(金) 11 時 00 分～12 時 00 分

場所：WebTV 会議

出席者：約 320 名

議題

報告事項

1 会長所信表明

木村会長からスライドに沿って所信表明が行われた。

2 SPRUC 活動報告

2.1 行事幹事報告

西堀行事幹事から「第 2 回 BLs アップグレード検討ワークショップ」、「第 20 回 SPring-8 夏の学校」が開催されたこと、「SPring-8 シンポジウム 2020」が開催中であることが報告された。松村行事幹事から「第 3 回 SPring-8 秋の学校」が開催予定であることが報告された。秋の学校では、参加人数を例年より減らすこと、実習の項目を増やす等により密に対する対策を取っていることが説明された。また秋の学校における参加費および企業利用相談会に関する説明も行われた。

2.2 会計報告

久保田会計幹事から 2019 年度の決算報告と 2020 年度の予算執行状況の報告があった。参考資料として、JASRI との共同主催にて開催した研究会・ワークショップ・秋の学校等の実績と JASRI 経費負担額が示された。また全体とは別に SPring-8 シンポジウムの 2019 年度決算、2020 年度予算について報告があった。

2.3 利用委員会報告

田中利用委員長から第 5 期研究会が計 32 研究会で構成されることが報告された。2020 年度の研究会開催申請と動向調査項目に関する報告があった。研究会開催申請については昨年度の内容を踏襲すること、動向調査報告における重点項目について新たに「4) 危機管理対策(新型コロナウイルス対応等)に関する事項」が加えられたことが説明された。続いて SPRUC 研究会開催状況について、今年度上期の状況から開催数は少ないが、すでに 2 研究会が開催済みであること、加えて 2 件が開催予定であるとの報告があった。SPRUC が開催する講演会・講習会について、JASRI が主催する SPring-8 先端利用技術ワークショップとの共同開催を募集しているとの説明があった。本ワークショップは講師旅費や会場費等共同開催として JASRI の基準で負担可能であることも説明された。最後にシンポジウム期間中に SPring-8 オンラインセミ

ナーに関するアンケートに協力するよう依頼があった。

連絡事項

1 今後の予定

木村会長から評議員選挙、第3回 BLs アップグレード検討ワークショップ、特別総会等を含む今後の予定について説明があった。

Young Scientist Award 授賞式・受賞講演

総会終了後、SPRUC2020 Young Scientist Award 授賞式と受賞講演が開催された。尾嶋選考委員長から選考過程、受賞者と選考理由の紹介があった。受賞者は大坂 泰斗 氏 (理化学研究所) と Longjian Xie 氏 (University of Bayreuth) であり、各授賞題目は「X線自由電子レーザーのための新規結晶光学素子の開発と応用」、「Development of X ray transparent cell in large volume press towards silicate melt viscosity measurement in lower mantle conditions」であった。受賞者紹介の後、会長から賞状と副賞が授与された。引き続き受賞講演が行われた。

以 上